

教室から生まれた 歴史教科書

現場発!

教育基本法の目標を具現化します(編修趣意書より一部要約)

本書は、生徒が本文や図版を基に、問いや疑問(課題)をもてるように編集しています。生徒が主体性をもった自由で対話的な学びは、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な公民的資質を備えるべき第一歩となります。

そのような学びの基礎となるものは、歴史に関する幅広い知識と教養です。本書は歴史研究に基づく多様で興味深い歴史の事実を、本文や図版にあらわしています。生徒は問いや疑問を基に、自らその事実の内実や意味を追求し、真理を求める態度を形成していきます。

重点としたのは、各時代に生きる人びとの姿です。自然の中で、勤労に励み、生命を尊重し、環境保全に努めてきたことを、人類誕生以来の営みとして描いています。そこから生徒は、人間の尊厳や個人の価値、創造性や自主・自律の精神の大切さに気づきます。培われた伝統と文化を尊重し、それを生み出した人びとへの感動を引き出します。

本書は世界史教材を多様に設定しました。各地の人びととの共存や連帯の意識を生み出すとともに、自国や地域を主体的に認識し、戦争の惨禍に関する本文・図版に接して、国際社会の平和と発展に寄与する態度を培っていくことを期しています。

各時代の女性の生きる姿を具体的に描き、男女の平等・自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。また、生活の困難を乗り越えようとする人びとの姿、沖縄やアイヌの人びとの取り組みも具体化し、生徒が正義と責任を重んじ、公共の精神に基づいて、主体的に社会の形成に参画しようとする態度を培えるようにしました。

第2条(教育の目標)を実現する本文叙述(一部抜粋)

- 第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- ラミダス猿人の骨、アブ・フレイラ遺跡、野尻湖遺跡などの遺跡・遺物を具体的に取り上げ、生徒が考古学者のような気持ちになって実証的に探求し、知識や真理を求める態度を養えるようにしました。(第1章)
 - 蘭学や国学などの新しい学問を開いた人びとの熱意と努力を通して、真理を探究する態度を養えるようにしました。(第5章)
- 第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 荘園に住む人びと、手工業や流通に携わる人びと、惣村の人びとなど、働く人びとの姿を政治や社会のしくみの中で理解し、自主・自律の精神や、勤労を重んじる態度を養えるようにしました。(第3章)
- 第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 戦後改革と社会の変化を理解し、初の女性の国会議員や子供議会などを取り上げ、主体的に社会に参画する態度を養えるようにしました。(第10章)
- 第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 8世紀の伝染病や大地震、陸奥国大津波など災害の歴史に目を向け、生命を尊び環境保全に寄与する態度を養えるようにしました。(第2章)
- 第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。
- 『日本書紀』、『古事記』、『風土記』、『源氏物語』、『枕草子』などの書物を通して、当時の人々の信仰、物の見方や感じ方に気付き、文化への関心を深められるようにしました。(第2章)
 - 外山亀太郎の遺伝の研究、黒田清輝の洋画など学問・教育・芸術において、伝統的な文化の上に欧米文化を取り入れて近代文化がつけられていったことを理解し、日本の文化への理解を深めてこれを尊重する態度を養えるようにしました。(第8章)

株式会社 学び舎

〒190-0022 東京都立川市錦町 三丁目1番3-605号室 TEL/042-512-5960 FAX/042-512-5961
ホームページ <http://www.manabisha.com> E-mail アドレス manabisha123@cronos.ocn.ne.jp

この資料は、文部科学省初等中等教育局教科書課の指導に則ったものです。

内容解説資料

「ともに学ぶ人間の歴史」 中学社会 歴史的分野
2021年度用資料 内容と特色



グローバルな視角から人間の歴史の輝きを叙述する

代表著作者/安井俊夫(子どもと学ぶ歴史教科書の会) 発行/学び舎

子どもが読む、 歴史が好きになる

「問いが生まれる、子どもの心を動かす」



安井俊夫

*元愛知大学
*学会代表

この教科書は、「子ども用の本」です。歴史教科書は、重要語句を中心に説明調で書かれていますから、子どもが自ら読むには不向きでした。場面ごとの歴史のイメージが浮かんできません。

この教科書は、そこを一新。子どもが読む、何か感じる、疑問がわいてくる、そんなことができるようにつくりました。

紫式部の『源氏物語』も、作者名と書名だけでは子どもの心は動きません。学問にも笛や琴にも秀でる主人公光源氏のとなり、義母となる藤壺を慕う彼の心情から物語が始まることを描きました。

「歴史のなかから、人びとの声が聞こえる」



山田麗子

*元公立中学校教員
*学会副代表

学び舎の教科書には、子どもや女性がたくさん登場します。歴史の裏に隠れがちな人びとの姿に接することで、生徒たちは新鮮な発見をし、自分につながる歴史を学ぶことができます。

働く子ども、飢饉の時に売られる子ども、戦火の中を逃げまどう子どもの姿からは、時代の特色が浮かび上がってきます。寺子屋や学校での学習もくわしく記述し、社会が進んでいく方向を、子どもを通してつかめるようにしました。

女性も歴史の主体として、その働き、学び、権利の運動などを多く描きました。教科書から人びとの声が聞こえ、語りかけてきます。

歴史への案内

第1部 原始・古代

第1章 文明のはじまりと日本列島

第2章 日本の古代国家

第2部 中世

第3章 武士の世

第3部 近世

第4章 世界がつながる時代

第5章 百姓と町人の世

第4部 近代

第6章 世界は近代へ

第7章 近代国家へと歩む日本

第5部 二つの世界大戦

第8章 帝国主義の時代

第9章 第二次世界大戦の時代

第6部 現代

第10章 現代の日本と世界

各章のはじめは [地球を見渡す扉ページ]

各章・各部の終わりにまとめと表現活動

歴史を体験する

火おこし/
インターネットで『洛中洛外図屏風』を見る/
地域の歴史を歩く／綿から糸を紡ぐ/
対話・討論にチャレンジ／人物調べ/
家族の歴史を調べる

充実した年表と索引

全18ページ 世界の中の日本を
歴史事典にもなる資料

■ 主体的な学びは魅力的な教材との出会いから

「歴史の授業は教師の説明が中心になりやすい」「生徒主体の授業づくりは難しい」「語句の暗記に陥りやすい」…こうした声を多くの先生から聞きます。学び舎教科書の執筆陣もみな、教員(元教員)です。同じような悩みの中から、生徒が目を輝かせる教材を発掘し、主体的に学ぶ授業を追求してきました。そうした研究の蓄積から手ごたえのある教材を厳選し、検討を重ねて学び舎教科書は生まれました。

学び舎教科書は、「身をのりだして何か言いたくなる」「発見や疑問がたくさん出る」「思わず自分の身にひきつけて考えてしまう」、そのような生徒の関心を引き出す図版や記述で構成しています。歴史の人びととの新鮮な出会いによって、生徒が自ら感じ考える主体的な学びが始まります。

■ 新しい学習指導要領の方向に適合しています

2021年度から施行される新学習指導要領は、「主体的・対話的で深い学び」を掲げています。歴史のできごとを様々な視点から関連づけて考察・表現したり、意見交換や討論などにより考えを深めたりすることが大切とされています。こうした主体的な学習は、魅力的な教材との出会いから始まります。

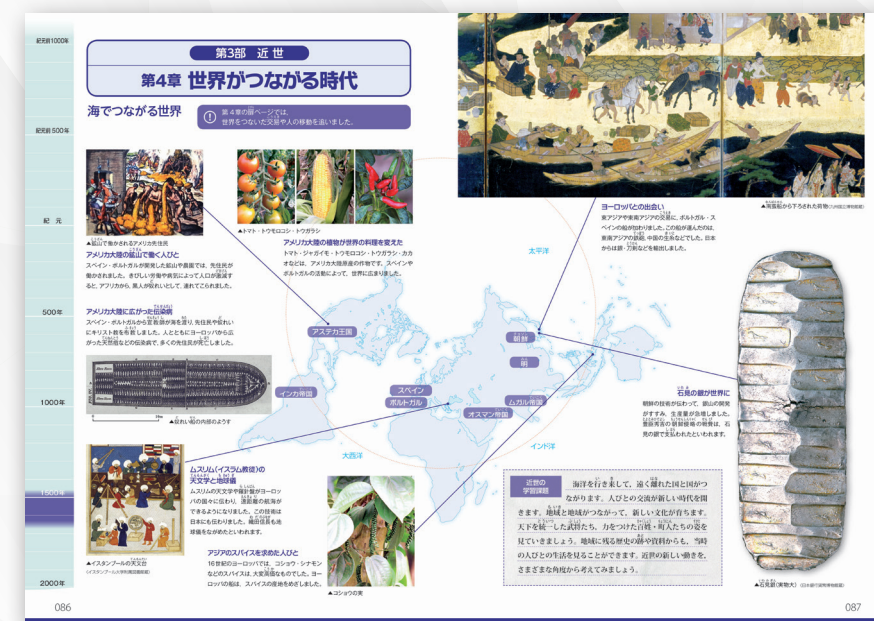
「あるページを読んでいたら、次のページもめくってみたいくなる」学び舎教科書は、このような深い関心を引き出して、教室での対話的な学びを培います。

■ 高校の新しい科目「歴史総合」とスムーズに接続します

2022年度から、高校で、新設科目・歴史総合が必修となります。歴史総合は、日本史と世界史を分けず、日本と世界のつながりに関連づけた近現代史です。また、知識を詰め込むのではなく、生徒たちが調べたり議論したりすることを重視しています。暗記に頼った学習でなく、日本や世界の歴史に興味・関心を抱き、自ら学ぶ姿勢が重要となっています。

学び舎教科書は世界史を重視し、世界と日本のつながりの中で歴史を学習できるように構成しています。中学の歴史学習で育まれた主体的な学習は、高校の歴史総合とつながり、若い世代の豊かな歴史認識を培います。

章の扉ページには、
北極を中心とした地図を置き、
テーマに沿って世界各地のようすを
想像・予想できるような、
ビジュアルな写真を配置しています。



特色ある図版と記述から、 疑問や問いが生まれます

■ 大きく鮮明な図版

一人ひとりの発見や疑問から授業が始まります。

■ 読みやすいリアルな文章

歴史の現場に引き込まれ、「なぜだろう」という問いが生まれます。

■ 多彩な地図・グラフ・側注

さまざまな面から考えを深め、授業展開を豊かにします。

■ 太字をなくす

主体的な学習を妨げる太字をなくしました。

予想される
生徒の疑問や問い

生徒の関心を引き出す印象的なタイトル

「絵の人たちはどういう人たちだろう」
「何と言っているだろう」
「なぜ黒船を見にきたの？」
「望遠鏡は自分で持ってきたのか」
「何が見えたのだろう」
「黒船見物に行った女性は多かったのかなあ」



①黒船を見物する人びと(『黒船開港前編』)埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵

(7) 黒船を見に行こう —ペリーの来航—

人びとはなぜ黒船見物に行くのだろう。黒船が来て幕府・大名はどう反応したか。

■ 大騒ぎの江戸

1853年6月、アメリカの使節ペリーが率いる軍艦4隻が、江戸湾の入り口、浦賀(神奈川県)にあらわれました。蒸気船2隻をふくむこの艦隊を、人びとは黒船とよびました。

これを知った江戸の人たちのなかには、一目、黒船を見ようと、浦賀まで出かける人が大勢いました。戦争が始まるのではないかと、家族で逃げ出す江戸の町人もいました。さまざまな情報が手紙でやりとりされ、互版も多数発行されました。

黒船の来航は全国に伝わりました。よく年、陸奥国(福島県)の百姓・菅野八郎は、神奈川(神奈川県横浜)に出かけて、実際に見た黒船の威力や人びとの不安を書き記しました。

■ ペリー、江戸湾に侵入

アメリカは、1848年には、領土を太平洋側のカリフォルニアまで広げていました。日本を寄港地として、太平洋を横断する航路を開いて、中国に進出したいと望んでいました。また、灯油にする鯨油をとるために、多くの捕鯨船が日本近海で活動していました。

ペリーは琉球(沖縄県)に寄港したのち、日本に来航しました。江戸湾の中で軍艦を進め、強引に上陸して、貿易を求め大統領の国書を幕府にわたそうとしました。幕府は、衝突を避けるため、湾内の測量



②黒船を描いた互版(『黒船開港前編』)



③日本人が描いたペリーの顔(『黒船開港前編』)

ペリー艦隊の琉球(沖縄県)への来航
1853年4月、軍艦3隻で那覇に入港した。兵士を上陸させ、首里城を訪問した。以後、5回にわたって寄港し、貿易を認める条約を琉球王国と結び、石炭の貯蔵施設をつくった。



④横浜に上陸するペリー(『黒船開港前編』)



⑤ペリーの来航経路(年月日は太字)

などをとがめませんでした。結局、幕府は国書を受け取り、よく年に回答すると約束しました。国書にどう答えるか、態度を決めかねた幕府は、朝廷に報告し、大名たちに意見を求めました。

ペリーは、1854年1月、今度は軍艦7隻で来航し、幕府と交渉をはじめました。モリソン号事件の例をあげ、漂流民の保護と貿易を求めました。交渉の結果、ペリーは貿易についてはあきらめ、日米和親条約を結びました。この条約で、下田(静岡県)・函館(北海道)の2港を開き、燃料・食料・水の補給と漂流民の保護を認めました。下田にはアメリカの領事館がおかれしました。

■ 通商条約を結ぶ

1856年、下田に着任したアメリカの総領事ハリスは、幕府の役人と面談しました。ハリスは、イギリスの脅威が日本に近づいていること、貿易は両国の利益になることなどを述べ、強く説得しました。幕府は、中国(清)で軍事行動をとるイギリス・フランスの動きや、軍事力の差を考え、欧米諸国との武力対決を避けたいと考えていました。

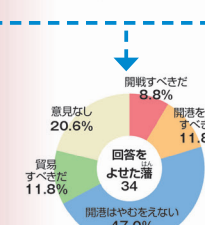
1858年、大老・井伊直弼が反対意見をおさえ、幕府は日米修好通商条約を結びました。この条約で、貿易港として5港を開き、居留地に限り自由な貿易を認めました。幕府は、ほぼ同じ内容の条約をイギリス・オランダ・ロシア・フランスとも結びました。

これらの条約によって、日本国内での外国人の犯罪は、外国の領事か、その国の法律によって裁判することになりました(領事裁判権)。また、日本側が輸入品の関税率を決める権利(関税自主権)はなく、協定で決めることとしました。日本にとって不平等な内容をふくむこの条約の改正が、以後の外交の大きな課題になっていきます。

井伊直弼が、朝廷の許可なく条約を調印したことや、将軍の後継ぎを独断で決めたことは、反対派から激しく批判されました。これに対して幕府は、80数名を処罰しました。さらに反発した水戸藩(茨城県)などの浪士は、1860年、江戸城の桜田門外で井伊直弼を殺害しました。



⑥アメリカ東インド艦隊司令官ペリー(1794~1858)



⑦日米修好通商条約をめぐっての大名の意見(『日本経済思想史研究』による)

開港する港
神奈川(横浜)・函館・長崎・新潟・兵庫(神戸)

居留地
外国人が居住し、営業することを許した特別の地域。横浜や神戸などには、中国人も多く移り住んだ。

「兵士の整列が揃っている」
「通訳はどういう人がしたのか」
「なぜ犬がいるの？」
「幕府の役人や、見物している人はどんな気持ちだっただろう」

「ペリーは半年以上かけて来た」
「なぜ太平洋でなく大西洋から来たのだろう」

「幕府が大名たちに意見を聞いたのはなぜだろう」
「自分だったら、開港に賛成か反対か、どう考えただろうか」

「幕府が通商条約を結んだことは良かったのか」
「貿易が始まったら日本は貧しくなるのだろうか」
「井伊直弼は殺された。これから日本はどうなっていくのか」

歴史の中の女性に光をあてる

世界から、東アジアから歴史を見る

■ 歴史の主体としての女性

女性の働き、学びと創造、社会運動などを多くのページに記述し、だれもが個人として尊重しあえる社会について考えを深められるようにしました。

平等を求めた女性たちの心情と運動、その背景に迫ります。



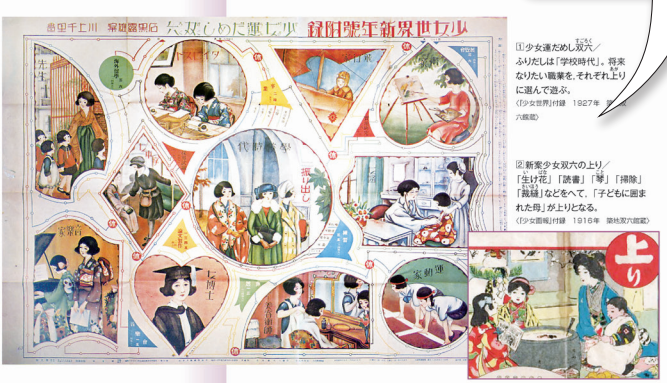
(6) 生糸と鉄 — 日本の産業革命 —

日本の産業革命を担ったのは製糸工場で働く少女たちでした。

吹雪の峠を越えて
日清戦争のころから、年の暮れになると野麦峠には、少女たちの列が続きまわります。関谷などの工場で働く少女たちです。正雪山を7~8日かけて歩き、ふるさとの12歳未満の子もいました。「給料をわなえがいて歩いて」と、のちに工女の経験工場にもどると、少女たちに求められる沢のある生糸を、多く生産することでした。生糸の質が悪く、生産量の平均が、成績の良かった工女の賃金に上乗せも行われました。狭い宿舎の部屋では、

4月1日	4月2日	4月3日
朝 味噌	昼 味噌	夜 味噌
夕 味噌	夜 味噌	朝 味噌
朝 味噌	昼 味噌	夜 味噌
夕 味噌	夜 味噌	朝 味噌

育ちかかった子ども	
・出生数	938人
・死産数	110人
・4歳までに死亡した子の数	278人



(12) 女性は太陽だった — 社会運動の広まり —

平塚らいてうは、元始、女性は太陽だったと宣言した。権利を求める運動はどう広がっていくか。

月のように生きたくはない
平塚らいてうは女学校を卒業後、設立されたばかりの日本女子大学校に入学し、哲学や文学の本に読みふけりました。1911年、25歳のとき、女性の作家や詩人の作品を掲載する文芸雑誌『青鞥』を創刊します。雑誌の編集や販売の仕事なども、女性たちが行いました。創刊号で、平塚らいてうは「元始、女性は実に太陽であった」と宣言します。当時、女性には選挙権も財産権もなく、自分の意思で結婚する自由もありませんでした。太陽である男性に従い、月のように生きることが、女性のあり方だとされていたのです。『青鞥』は、このような考えや制度を打ち破り、女性の人間としての可能性を開かせよう、とよびかけました。新聞や雑誌は『青鞥』を激しく非難しましたが、女性たちからは共感の手紙が多く寄せられました。

女性たちが団結すべきときがきた
このころ、多くの女性が社会で働いていました。1920年の第1回国勢調査では、男性の就業者1699万人に対し、女性就業者は1027万人でした。女性では、農業や紡績・製糸工場で働く人が多数を占め、タイピストや電話交換手など、新しい職業につく人も大勢いました。こうしたなか、1919年、平塚らいてうと市川房枝は、女性の社会的地位を向上させるために、女性の団結を訴え、新婦人協会をつくりました。

教科書に登場する女性たち

- 卑弥呼・持統天皇・北条政子・エカチェリーナ2世など、強いリーダーシップをもった女性政治家たち
- 八条院暲子・亀屋五位女・津田梅子など、経済的・社会的な力をもった女性たち
- 紫式部・清少納言・樋口一葉・与謝野晶子など、文学に名を残した女性たち
- エリザベス=フリーマン (p.139)・ラクシュミー=パーイー (p.149)・ユグァンソン (p.202)・マリー=キュリー (p.203)・ゾフィー=ショル (p.227)・エマ=ゴンザレス (p.246)・山口シヅエ (p.248)・マルタ=クビショバ (p.265) など、平和と人権を求め、強権に抗した女性たち
- オランp=ド=グージョ (p.140)・岸田俊子 (p.170)・楠瀬喜多 (p.171)・平塚らいてう (p.206) など、女性の権利の伸長のために活動した女性たち
- 夏淑琴 (シアスーチン) (p.225)・アンネ=フランク (p.230)・ひめゆり学徒隊 (p.239)・佐々木禎子 (p.241、259)・金学順 (キムハクスン) (p.271) など、身をもって歴史の証人になった女性たち

■ 世界、東アジアとのつながり

世界、東アジアの記述を充実させ、日本と世界の歴史が相互に深くかかわっていることや、文化や生活の多様性に気づくことができるようにしました。

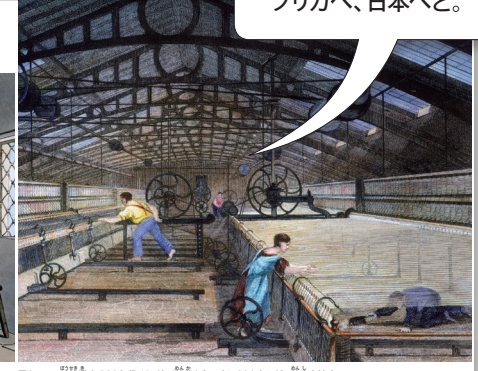


(13) アジアの海をつなぐ王国 — 琉球王国 —

琉球王国の歴史は、書面に書かれた。首里城は何代も火災に会い、そのたびに再建されたが、1945年の沖縄戦で全壊した。現在の城壁と建物は、1992年に復元された。

明から優遇されアジアの交易を担った琉球王国。多彩な交易で栄え、独自の文化が育ちました。

綿ほこりの中で働くイギリスの子ども。綿織物と蒸気船は、インドへ、アフリカへ、日本へと。



(3) 工場で働く子どもたち — 産業革命 —

少年が朝5時半から働く工場は、どのように変わっていくのか、労働者は何を求めるようになったか。

蒸気と綿ほこりの中で
7歳の男の子プリンコウは、朝の5時前にベルで起こされます。麦がゆの朝食をかきこみ、寄宿舎を出て、5時半には工場に入ります。綿花から糸を紡ぐ工場の中は、綿ほこりがたちこめ、むし暑くて35°Cになることもあります。腰をかかめて床をはいまわり、綿くずを掃除します。昼に30分の食事時間をはき、夜の8時まで働きつづけます。寝て床にすわりこむと、監督のムチがとびました。事故は目の前で起こりました。10歳のメアリのエプロンが、回転する機械の輪にはさまれ、体ごと巻き込まれたのです。片足を失った女の子に、工場主は見舞金さえ払いませんでした。1847年には、イギリスの綿織物の労働者の70%以上が、女性や18歳以下の子どもでした。

■ 手作業から機械へ

イギリスの人びとは、長い間、職人が手作業でつくった毛織物を着てきました。18世紀には、インドから綿織物が輸入され、人気を集めました。あざやかな色に染まり、軽くて、洗濯しやすいからです。イギリスでは、綿織物を速く、安く、大量に生産するために、新しい機械が次々に発明されました。アーカライトは水力紡績機を発明し、いくつもの紡績工場を経営しました。蒸気機関を動力に使うようになると、工場は町につくられるようになった。



(5) 江戸を行く朝鮮通信使 — 朝鮮通信使 —

通信使の行列は2000人。朝鮮はなぜ送り、幕府はなぜ受け入れたのか。

朝鮮通信使の行列が江戸に向かいます。豊かな交流、外交、交易の姿を描きます。



申維翰(1668-1765) / 対馬藩の儒学者。釜山に滞りて朝鮮の地理・歴史・朝鮮語を学んだ。「蘭館の交わりが大敵」と書いた。(原田) 116

■ 漢城から江戸へ

江戸幕府は、徳川吉宗が将軍になったとき、対馬藩(長崎県)を通じて朝鮮に求め、朝鮮は通信使を派遣しました。正使や副使には教養ある高官が任命して、使節は全部で500人にもなりが案内し、行く先々の藩からも数人が行列になりました。江戸に着くと、正使と副使と、国書を交換する儀式を各藩は、行列が通る道を清掃することで迎えること、見物人に不作法がないようにすることなどの厳れを出しました。通信使が通らない地域の人びとも、接待の負担を求められました。めったに見られない行列だったので、多くの人びとが見物しました。また、地方の儒学者は宿を詰め、漢文を用いた筆談で教を請いました。今でも、通信使を迎えたことが、祭りや人形として各地に残っています。

■ 申維翰と雨森芳洲

このときの通信使の書記官・申維翰は、対馬藩の役人・雨森芳洲と、半年以上、いっしょに旅をしました。二人は、朝鮮語を使って通話なく話し合える間柄になったといわれます。次は、二人の会話です。

一人ひとりに応じた学習のために

■ 年表・地図・グラフ・索引、表記の工夫

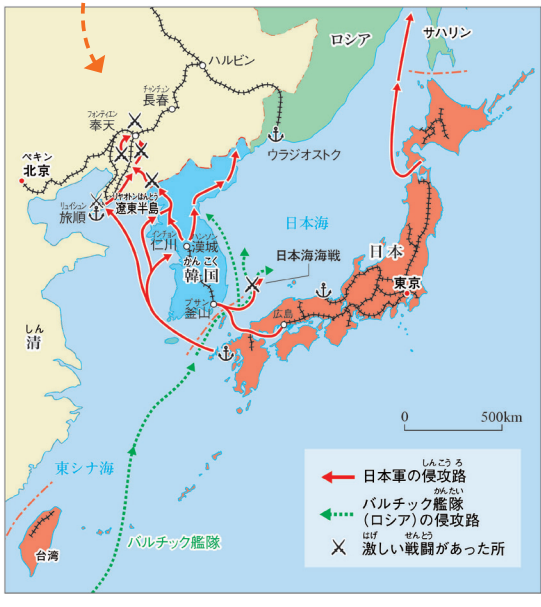
時代区分に「北海道など」「本州など」「沖縄など」の欄を設けて、各地のできごとを具体的に捉えられるようにしました。

政府のしくみや系図を置いています。

読み取りやすい地図、グラフ
カラーユニバーサルデザインに配慮し、色、線、マークなどを見やすく工夫しています。

学年に応じた表現・表記
文章表現や漢字の使用・ルビふりなどを、想定される学習学年に即して編集しました。

索引
歴史事項・人物の他に、地名や「生糸」「銀」などの産物や「百姓」「武士」「ききん」などの用語を載せ、歴史を通観できるようにしました。



例

1年 さかん	さか
2年 盛ん(さか/ん)	さか
1年 奴れい(ど)	ど
2年 奴隷(ど/れい)	ど

ひみこ 卑弥呼	6, 30
ひめじじょう 姫路城	107
ひめゆりの塔	239
ひゃく 百姓	96, 99, 100, 103, 108, 110, 113, 121, 122, 131, 150, 156
ひゃくいちいっき 百姓一揆	122, 131
ひゃくしやうみぶん 百姓身分	109

ふつうせんきよほう 普通選挙法	208
ぶつやう 仏教	19, 37, 38, 51, 56, 72, 93, 103, 125, 282
ぶつだ ぶつだ	18
ふてんまきち 普天間基地	267
ふひやうどうじやく 不平等条約	147, 166, 185

人びとの息づかいを感じる地域教材

■ 充実した地域の視点

琉球 - 沖縄から蝦夷地 - 北海道・千島まで、地域の歴史と文化を大切に扱っています。

「ともに学ぶ人間の歴史」で取りあげている主な地域教材

都道府県	市区町村	地域教材	都道府県	市区町村	地域教材	
北海道	松前町	昆布をとるアイヌの人びと (P.114)	滋賀県	東近江市	今堀の惣掟 (P.75)	
	新ひだか町	シャクシャイン (P.115)		安土市	安土城 (P.95)	
	札幌市	開拓使 (P.176)		高島市	雨森芳洲 (P.116)	
青森県	函館市	中空土偶 (P.283)	京都府	京都市	伏見荘 (P.78)	
	青森市	三内丸山遺跡 (P.27)		京都市	伏見寮 (P.253)	
	五所川原市	十三湊 (P.81)		宇治市	祇園祭 (P.94)	
岩手県	外ヶ浜町	大平山元遺跡 (P.27)	大阪府	宇治市	山本宣治 (P.210)	
	平泉町	中尊寺 (P.61)		大山崎町	油商人 (P.75)	
	田野畑村	三閑伊一揆 (P.123)		堺市	大山古墳 (P.33)	
福島県	水沢市	高野長英 (P.130)	奈良県	堺市	淀屋辰五郎 (P.112)	
	大槌町	石碑から木碑へ (P.274)		八尾市	河内木綿 (P.110)	
	双葉町・大熊町	福島第一原子力発電所 (P.274)		千早赤阪村	千早城 (P.70)	
山形県	古川市	吉野作造 (P.208)	三重県	富田林市	寺内町 (P.95)	
	多賀城市	多賀城 (P.48)		富田林市	与謝野晶子 (P.189)	
	山形市	「長谷堂合戦図屏風」 (P.92)		桜井市	纏向遺跡 (P.31)	
茨城県	米沢市	上杉治憲 (P.119)	和歌山県	明日香村	飛鳥寺 (P.38)	
	鶴岡市	「夢の浮橋」 (P.122)		橿原市	藤原京 (P.39)	
	つくば市	「常陸国風土記」 (P.45)		柳生町	ほうそう地蔵 (P.76)	
栃木県	鹿島市	悪路王 (P.48)	兵庫県	田原本町	唐古・鍵遺跡 (P.30)	
	坂東市	平将門 (P.58)		松阪市	本居宣長 (P.125)	
	佐野市	田中正造 (P.195)		鈴鹿市	大黒屋光太夫 (P.128)	
群馬県	みどり市	相澤忠洋 (P.25)	岡山県	かつらぎ町	柿田荘絵図 (P.60)	
	渋川市	黒井峯遺跡 (P.32)		阿万川町	阿万河荘 (P.66)	
	高崎市	三ツ寺遺跡 (P.32)		太子町	荘園の境界石 (P.60)	
埼玉県	富岡市	官宮岡製糸場 (P.168)	広島県	豊岡市	斉藤隆夫 (P.290)	
	行田市	稲荷山古墳鉄剣 (P.33)		神戸市	大輪田泊 (P.57)	
	秩父市	秩父事件 (P.173)		神戸市	阪神淡路大震災 (P.292)	
千葉県	千葉市	千葉常胤 (P.62)	島根県	姫路市	姫路城 (P.107)	
	江東区	深川江戸資料館 (P.121)		瀬戸内市	福岡の市 (P.67)	
	墨田区	山口シヅエ (P.248)		早島町	朝日茂 (P.261)	
東京都	台東区	台東区子供議会 (P.252)	徳島県	三原市	和霊石地蔵 (P.67)	
	中央区	「照代照覧」 (P.120)		広島市	原爆の子の像 (P.259)	
	西東京市	田無尋常小学校 (P.191)		山口県	下関砲台 (P.153)	
神奈川県	小平市	鈴木分水 (P.132)	高知県	大田市	石見銀山 (P.90)	
	調布市	布田郷学校 (P.164)		福岡県	高知市	東洋大日本国憲法 (P.173)
	東村山市	全生園 (P.209)			高知市	楠瀬喜多 (P.171)
町田市	石坂昌孝 (P.170)	土佐清水市	ジョン万次郎 (P.130)			
山梨県	羽村市	羽村市郷土博物館 (P.132)	佐賀県	松茂町	検地帳 (P.96)	
	あきる野市	五日市憲法 (P.172)		長崎県	大野城市	大野城と水城 (P.39)
	川崎市	池上幸豊 (P.119)			福岡市	地下鉄工事遺跡の磁器 (P.56)
長野県	横須賀市	夏島貝塚 (P.26)	熊本県		福岡市	金印 (P.31)
	鎌倉市	建長寺 (P.65)		鹿児島県	福岡市	板付遺跡 (P.28)
	小田原市	石切り場 (P.100)			北九州市	官宮八幡製鉄所 (P.195)
静岡県	相模原市	外山亀太郎 (P.191)	沖縄県		吉野ヶ里町	吉野ヶ里遺跡 (P.29)
	甲府市	源頼朝像 (P.62)		鹿兒島県	唐津市	名護屋城 (P.98)
	松本市	開智学校 (P.164)			伊江村	長崎市
新潟県	阿智村	満洲開拓団 (P.221)	福井県			対馬市
	信濃町	野尻湖 (P.24)		伊江村		島原市
	郡上市	傘連判状 (P.123)			伊江村	宮崎兄弟と孫文 (P.199)
富山県	高山市	野妻峠 (P.194)	伊江村			島原市
	焼津市	第五福竜丸 (P.258)		伊江村		水俣市
	田原市	渡辺華山 (P.131)			伊江村	鹿児島市
石川県	名古屋市	東山動物園 (P.252)	伊江村			南種子町
	豊栄町	木崎村農民組合 (P.205)		伊江村		南さつま市
	砺波市	召集令状 (P.232)			伊江村	糸満市
福井県	富山市	米騒動 (P.204)	伊江村			嘉手納町
	金沢市	大名行列 (P.101)		伊江村		うるま市
	金沢市	「農薬図録」 (P.108)			伊江村	沖繩市
福井県	若狭町	鳥浜貝塚 (P.26)	伊江村			伊江村
	南越前町	北前船 (P.115)		伊江村		
					伊江村	